様式第１（その２）（別記様式第二）　　（表）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 副　　　　　　　宅地造成に関する工事の許可通知書 | | | | | | |
| ※  許 可 通 知 欄 | この申請書及び添付図書に記載の宅地造成に関する工事については、下記の条件を付して許可しましたので通知します。  許可番号　　　　　　第　　　－　　　号  　　　　　　　　　　年　　　月　　　日　　　　東海市長 | | | | | |
| 条件　1.工事中の災害防止に万全を期すること。  　　　　2.施行区域周辺の公共施設ならびに近隣施設に対し損害を与えた場合は直ちに当該関係者に連絡するとともに、申請者の負担にて原形復旧及び必要な補償をすること。 | | | | | |
| １　造成主住所氏名 | | |  | | | |
| ２　設計者住所氏名 | | |  | | | |
| ３　工事施行者住所氏名 | | |  | | | |
| ４　宅地の所在及び地番 | | |  | | | |
| ５　宅地の面積 | | |  | | | |
| ６　工　事　の　概　要 | イ 切土・盛土面積 | | 平方メートル | | | |
| ロ 切土・盛土土量 | | 切　土 | 立方メートル | | |
| 盛　土 | 立方メートル | | |
| ハ 擁壁 | | 番　号 | 構　　　造 | 高　さ（㍍） | 延　長（㍍） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ニ 排水施設 | | 番　号 | 種　　　類 | 内法寸法（㎝） | 延　長（㍍） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ホ がけ面の保護方法 | |  | | | |
| ヘ 工事中の危害防  　 止のための措置 | |  | | | |
| ト その他の措置 | |  | | | |
| チ 工事着手予定年月日 | | 年　　　月　　　日 | | | |
| リ 工事完了予定年月日 | | 年　　　月　　　日 | | | |
| ヌ 工程の概要 | |  | | | |
| ７　その他必要な事項 | | |  | | | |
| ［注意］ | | １　本申請に係る宅地造成に関する工事が都市計画法（昭和４３年法律第１００号）第２９条第１項又は第２項の開発許可を要するものである場合には、開発許可を受けることにより宅地造成等規制法第８条第１項本文の許可は不要となる。  ２　※印のある欄は記入しないこと。  ３　２欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、○印を付し、かつ、資格を有することを証明するに足る資料を本申請書に添付すること。  ４　３欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てること。  ５　７欄は、宅地造成に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。  ６　申請者、造成主、設計者又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。 | | | | |

備考　１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。

　　　２　裏面をよく読んでから記入すること。

（裏）

[記入にあたっての注意事項]

１　「宅地の所在及び地番」の欄は、字、地番等できるだけ多く列記すること。

２　「宅地の面積」、「切土・盛土面積」及び「切土・盛土土量」の欄は、少数第３位を切捨てした数値を記載すること。

３　「擁壁」の欄は、種類が多く記載しきれない場合、別紙に番号、構造、高さ、延長を明記し、添付すること。

４　「排水施設」の欄は、種類が多く記載しきれない場合、別紙に番号、種類、内法寸法、延長を明記し、添付すること。

[許可後の注意事項]

１　（許可済の表示）工事現場には、許可済である旨の標識を掲げたうえ工事に着手すること。

２　（許可に係る事項の変更）宅地造成工事許可を受けた者は、当該開発許可に係る事項を変更しようとするときは、市長に対して、変更許可申請書（様式第３）を提出し、変更許可を受けること。ただし、変更内容が軽微の場合は、変更届（様式第４）を提出すること。

３　（許可に関する工事の取りやめ）宅地造成工事許可を受けた者は、当該造成工事を取りやめたときは、市長に対して、工事取りやめ届出（様式第５）を提出すること。

４　（工事の完了）当該宅地造成工事を完了したときは、すみやかに、市長に対して工事完了申請書（様式第２）を提出し、検査を受けること。